

~地元ならではの価値を再発見しよう~

「地域通貨」とは、互いに助けられ支えあうサービスや行為を、時間や点数、地域やグループ独自の紙券などに置き換え、これを「通貨」としてサービスやモノと交換して循環させるシステムのことです。

地域通貨は、市場では価値が決められない様々なボランティア活動や眠っている能力・才能を引き出し、地域で活かすことができる仕組みの一つです。

やませデザイン会議では、地域通貨を用いることにより、久慈の地域資源(モノ、サービス、自然、知識、知恵、技能など)と地域の人たちとの交流を図ることによって、「街づくりの推進」「地域経済の活性化」に寄与できるかを検討することを目的として、フォーラムを開催します。

■日 時 平成19年3月23日(金)18:00~20:00

■会場 久慈地区合同庁舎 6 階大会議室

■主 催 特定非営利活動法人やませデザイン会議

■参加費 無料

■参加対象者 やませデザイン会議会員、地域づくり・ボランティア活動に携わっている方、行政職

員、商工関係団体職員、地域通貨に興味のある方はどなたでも

■申込み方法 裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、3月20日(火)までにFAXもしくは、 郵送にてお申し込み下さい。

- この事業は久慈市の地域コミュニティ振興事業の助成を受けております。-

プログラム内容

17:30~ ◇受付開始

18:00 ◇開会

18:10~ ◇基調講演

演題「地域通貨で地域おこし」

~地元ならではの価値を再発見しょう~

講師 NPO法人アースデイマネー・アソシエーション

代表理事 嵯峨 生馬 氏

19:10~ **◇トー**クバトル

貫牛利一(NPO法人やませデザイン会議議長)

×

<mark>嵯峨生馬</mark> (NPO法人アースデイマネー・アソシエーション代表理事)

テーマ「地域通貨は街づくりの救世主か?」

20:00 ◇まとめ、閉会

【講師紹介】 嵯峨生馬(さが いくま)氏

特定非営利活動法人アースデイマネー・アソシエーション代表理事。

2001年10月、渋谷を拠点とする地域通貨「アースデイマネー」の設立に参画。NPO活動と企業・市民をつなぐ地域通貨の新しいモデルを実践。2002年6月にNPO法人化、2003年10月より代表理事に就任。

カードと携帯電話を活用した「アースデイマネーカード」の開発・運営や、農家・生産者が集う「アースデイマーケット」の企画・運営などアースデイマネーの普及拡大に努める。 また、西和賀町の地域通貨「わらび」のアドバイザーとして企画から設立まで深く関わるなど、地域通貨の設立のサポートなども手がけている。

1974 年、神奈川県生まれ。1998 年、株式会社日本総合研究所の研究員を経て現在に至る。 著書に『地域通貨』(NHK 生活人新書)、『環境創造通貨』(共著、日本経済評論社)等、講演多数。

3月23日「地域通貨フォーラム」参加申込書

(申込み先) 〒028-0051 久慈市川崎町 13-1 特定非営利活動法人やませデザイン会議 FAX 0194-61-3230 ※締め切り3月20日

(問合せ) 電話 0 1 9 4 - 6 1 - 3 2 2 9 担当 川代 見年代

団体・勤務先名			
氏名			
連絡先住所			(自宅・勤務先)
電話番号等	電話	FAX	